

企画名：NNAF 青年交流会

団体名：ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン

1. 報告要旨

2025 年 5 月 16～20 日に台湾で開催されたノーニュークス・アジアフォーラム (NNAF) において、「NNAF 青年交流会」を実施した。3つのセッションのうち、セッション1とセッション2はそれぞれ NNAF の全体会の一日目と二日目の国際会議のプログラムの中に位置づけられていたため、あらゆる世代の参加者が若者のプレゼンテーションに触れ、ディスカッションや交流を行うことができた。セッション3は四日目に若者たちだけで行われ、前者とはまた違った密度の高い交流の機会となった。

若者の参加の少なさについては、NNAF に関わるどの国の団体も頭を悩ませてきた。今回特筆すべきは、日本、韓国、台湾、フィリピンから若者参加者を招待できたことによって、若者を含めて参加者が寝食を共にする中で公式、非公式を問わずさまざまなやり取りや異文化交流、異世代交流が行われたことの重要性である。これは、世代交代や次世代継承についてどれだけ時間をかけて抽象的な議論をしても到達し得なかったであろう気づきに満ちたものであった。即効性のある解決策は存在しないが、日々の実践の中で点滴のようにじっくりと変化の機運を醸成しているという意志を、NNAF の全体会の中で共有できたことは大きな成果であった。

今回の取り組みの意義はすでに次回 NNAF 主催国であるフィリピンにも伝えられ、フィリピンの人々の望む形で受け継がれることが決まっている。



セッション 1 国際会議で



セッション 3 若者だけで交流会

2. 成果物

1. 「[ノーニュークス・アジアフォーラム通信 194 号\(台湾 NNAF 報告特集\)](#)」(2025.6.20)
2. 録画「[NNAF2025 台湾 1 日目台北会議 午後](#)」(2025.5.16)
3. 録画「[NNAF2025 台湾 2 日目台北会議 午後](#)」(2025.5.17)
4. 録画「[アジア初の脱原発を実現した台湾とアジアの若者たちの動き～ノーニュークス・アジアフォーラム 2025 in 台湾 報告会～](#)」(2025.7.4)
5. 「[6 歳のときに福島核事故に遭った青年は今](#)」韓国脱核新聞(2025.5.29)